

機器分析支援部門・伊那分室

質量分析利用案内

測定の流れ

- ① 測定申込書に必要事項を記入し、サンプルと一緒にスタッフルームに提出してください。
- ② 装置保守のため、測定はスタッフが行います。
- ③ 結果は PDF ファイルでお返しいたします (印刷物をご希望の場合はお申し出ください)。

測定可能なイオン化法

FAB、EI、ESI、DART

※特に指定があるときは申込書にご記入ください。指定がなければこちらで判断させていただきます。

受託測定の受け入れが可能な質量範囲

- Low-resolution (低分解能) 測定の場合
Mol. Weight; 1~3500 程度 ($m/z1 \sim m/z3500$ 、ネガティブは $m/z3000$ までが目安)
- High-resolution (高分解能) 測定の場合 ※Low-resolution 測定データが必要で
Mol. Weight; 1~2000 程度 ($m/z1 \sim m/z2000$)

注意事項

- 質量分析申込書はサンプルごとに記入して下さい。測定の記録や測定法の改善の基礎情報となります。
- サンプルはお返ししますが、コンタミ等の恐れがありますので、できるだけ取り分けてお持ちください。
- 測定結果の出力 1 回を基準として利用料金の算出を行います。
- 高分解能測定には時間がかかる場合があります。時間に余裕をもって依頼してください。
- 事前打ち合わせの必要な測定に関しては、依頼書を提出する前にスタッフにご相談下さい。
- 測定は伊那分室スタッフが行いますが、他の共通機器と同様、測定結果をお約束するものではありません。装置の状態等により、測定ができない場合、サンプルが失われてしまう場合もありますので、あらかじめご了承ください。